

広報 みだわ 9

第5号

2005

人と環境にやさしい杜市づくり



9月9日は 救急の日

突然死から救え
救命の連鎖

心臓の不整脈による突然死。救うためには10分以内に心臓へ電気ショックを与え、心臓に正常な動きを戻す除細動（じょさいどう）が必要といわれています。

生死を分けた3分間

「帰宅後、胸部に違和感を感じる。以前も同様のことはあったが、病院でも異常は認められなかった。だが、今回は苦しみに耐えきれない」

平成16年7月6日午前1時05分、62歳男性家族から、真庭市消防本部通信指令室に救急出動要請が入った。

午前1時13分

救急車が現場に到着。救急救命士ら隊員が玄関を入ると、男性は顔面蒼白となり居間で仰向けになっていた。男性は、胸部の苦しみを救命士に訴える。救命士は直ちに携帯心電計で男性をモ

ニターする。波形は心筋梗塞によく見られる形を示していた。一分一秒を争う。救急救命士は家族に緊急搬送の旨を告げた。救急車は玄関から10メートル先で停車していたが、傷病者搬送用のストレッチャーは玄関先までしか入らない。男性は巻担架で玄関先まで運ばれることになった。

午前1時20分

玄関先のストレッチャーに乗せたところで、男性の容態が急変した。全身がけいれんし意識はなくなっている。救命士が呼吸、脈拍を確認する。男性は心肺停止状態に陥っていた。

午前1時21分

男性を収容と同時に救急車は出発する。同時に、救命士は、心電図波形から心室の細動（※けいれん）を取り除く必要があると判断。除細動器を充電する。

午前1時22分

除細動器で男性の心臓に電気ショックが与えられた。このショックでの心臓の細動は取り除かれ静止状態へ。直ちに心肺蘇生法が行われた。心臓マッサージ15回、人工呼吸2回の1サイクル。水平に近くなっていた心電図の波形に、ところどころで正常波形が見られるようになる。さらに心肺蘇生は続けられた。すると、脈拍は手首で読み取ることができるようになる。だが、男性の呼吸と意識は戻らない。救急救

命士の人工呼吸が続く。まもなくして、男性に呼吸が戻った。さらに、救急隊員が呼びかける声に、男性は、ほんのわずかではあるが目をあけ、反応するようになってきた。

午前1時23分

救急車が病院に到着。男性は直ちに処置室に運ばれる。

午前1時24分

救急救命士は、ドクターに救急車内の状況を報告し、男性の処置を引き継いだ。

その朝、津山市の救急救命センターに転送され、緊急手術となった男性。危機を回避し、一命を取り留めた。その後は順調に回復し、社会復帰を果たしている。

正常な波形

突然死から救え

救命の連鎖



社市の明日を考える 救命編

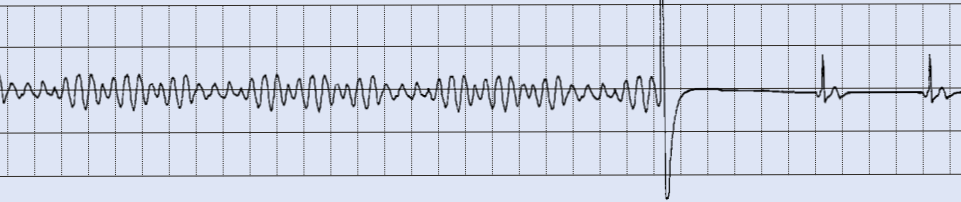
真庭市消防本部から

「運ぶだけの救急隊から、医師の指示を受けて、また、独自の判断で応急手当を施すことが出来る救急救命士のいる救急隊へ」。かつては、医療行為として認められなかった現場での救命行為が救急救命士の処置としてできるようになったのは平成3年からのこと。そして、昨年の7月からは自動体外式除細動器（AED）が一般の方でも使用できるようになっています。





心室細動の波形
(※心臓がけいれん状態)



除細動器使用
(※電気ショック)

助かる命は助けたい

現場からの声

心臓停止による突然の死。全国では、この疾患が、年間推定で3万件(※病院外で)も起きているとされています。

これに対し、平成3年以前の救急隊出動では、心肺停止状態で運ばれる傷病者に対して救急隊員が行える処置は、気道確保

高規格救急車内部
救急救命士は、呼吸困難に陥った傷病者に気管挿管を行うこともできる

や酸素吸入、心臓マッサージなどにとどまり、医療行為とされていた機器を使った処置は認められていませんでした。また、

その状況に対応する装備が積載された救急車も全国的に少なく、多くの尊い命が救急隊員の目の前で失われていく状態がありました。

「助かる命は助けたい」。やがて、全国的に高まった救急現場からの声は、平成3年8月の救急救命士法施行へと結びつきます。

そして、平成15年からは、医師の包括的指示として、救急救命士が独自判断で除細動器を使用することが認められました。

除細動器

心臓の不整脈は、心臓を流れる電気が乱れ、血液を送り出すための心臓のリズミカルな収縮が行えなくなること起こります。これが、心臓の電氣的故障とも呼べる心室細動という不整脈の実態です。この突然の症状は生命を危険にさらすばかりでなく、脳に酸素を送ることができ

きない状況も引き起こすため、時間の経過は、生命は助かつても深刻な後遺症を残してしまう可能性を持っています。

この心室細動、ショックを与える正常な動きに戻る場合があります。これを利用し電気ショックを身体に与え、心臓に規則正しい動きを取り戻す機器が除細動器です。

このため、除細動器の使用が必要な場合というのは、一分一秒を争う状況下にあります。

真庭市消防本部では

真庭市消防本部(当時は真庭広域連合)では、第1号の救急救命士が平成8年に誕生。現在では真庭市消防本部に所属する救急救命士の数は15人となり、救急出動にあたっています。

また、平成11年には除細動器や心臓波計モニターなどを積載した高規格救急車一台を、真庭消防署本署に初めて導入。平成13年には2台目を蒜山分署に導入。今年度は湯原分署へ導入の運びとなっています。

そして、救急救命士の判断で除細動器使用が認められた平成15年以降、真庭消防署管内では2名の命が除細動器使用で救わ

もしも通報していなかったら

野村一富さん・二子さんご夫妻(江川)

特に医師から注意を受けたこともありませんでしたので、胸が苦しいと感じた当初は、妻と一緒に病院へ向かうつもりでした。徐々に身体を動かすことが苦しくなり、救急隊へ通報したところまでは覚えていますが、あとで心停止にまでなっていたと聞きました。もしも、救急隊の処置がなかったら、今、自分はこうして生きていなかったらと思うと思います。救命士の皆さんには大変感謝しています。



早い通報

早い
1次救命処置

心肺蘇生法など

早い除細動
AED使用

早い
2次救命処置

AED(自動体外式除細動器)の使用方法(※詳細は講習会で)



①AEDの電源を入れる。操作方法を指示する音声
が自動的に流れ始めるので指示に従います。



②指示に従い胸部を裸にした傷病者に、電極パッドの粘着面を貼ります。AEDが心電図を解析。



③除細動が必要な場合、メッセージが流れます。行う場合は周囲の人に「離れて」と指示します。



④除細動(電気ショック)ボタンを押します。必要ない場合、充電はされません。

大きな損失となります。しかし、この時間の間に現場に居合わせた人が、適切な応急手当(心肺蘇生法など)を行い、次の鎖の輪、到着した救急隊へつなぎ、さらに次の鎖の輪、医師の処置へと速やかにつなぐことができたならば、心停止に

心室細動のような場合、1分経過するごとに助かる確率は7〜10%ずつ失われるといわれています。このような一刻を争う救命措置が必要な場合、救急隊が現場へ到着するまでに、どうしてもかかってしまう時間は、

鍵を握る最初の輪

繋げたい命の鎖

平成15年4月、この連係をさ

れており、2名とも社会復帰を果たしています。日進月歩する医療技術や機器。救急現場に臨む救命士にも技術レベル向上は常に求められています。これに必要な不可欠な技術研修などは、医療機関との連係があつてこそ、初めて保たれます。

医療機関との連係

らに深めるため、津山・真庭・美作メデイカルコントロール協議会が設立されました。この協議会では、①救急病院医師からの救命士に対する指示②救急隊員に対する指導・助言③事後検証体制の充実④救命士研修の充実が進められており、救命士自身が救命処置を振り返り、自己の技術を磨く環境をつくることにも、救急救命隊と医療機関との迅速な連係が図られるようになっています。

途切れることのない救命の連鎖を

真庭消防署 美新分署
野村尚文 救急救命士



搬送中の傷病者の容態が急変したとき、助けたいと思うのは当然のことです。ですが、救急隊が到着するまでの時間が空白の時間となってしまう、助けることができなかつたという思いを幾度も経験しています。平成16年7月6日の事例の場合、あと10分現場到着が遅れ、除細動ができていなければ、危険な状態だったと思います。救命の連鎖はとぎれてはいけません。わたしたちも病院研修を行っていますが、皆さんにも空白の時間を埋めるために、講習会で心肺蘇生法などを学んでいただきたいと思います。

搬送中の傷病者の容態が急変したとき、助けたいと思うのは当然のことです。ですが、救急隊が到着するまでの時間が空白の時間となってしまう、助けることができなかつたという思いを幾度も経験しています。平成16年7月6日の事例の場合、あと10分現場到着が遅れ、除細動ができていなければ、危険な状態だったと思います。救命の連鎖はとぎれてはいけません。わたしたちも病院研修を行っていますが、皆さんにも空白の時間を埋めるために、講習会で心肺蘇生法などを学んでいただきたいと思います。



医師の指導を受ける救急救命士

救命の連鎖も AEDの登場で変化

①通報 ②応急手当 ③救急処置 ④医療処置



特定医療法人 緑社会
金田病院
脳神経外科医長
(救急総括医長兼務)
木下公久 医師

現在、救急救命士が救急の現場で行う特定(医療)行為が徐々に増えてきています。かつては、病院で行っていた治療が救急隊によって行われるようになったことで、病院と救急現場との垣根が低くなったような感もあります。

ただし、そうなると、救急救命士の行う医療行為に対して誰が責任を持つのかという問題が出てきます。そこで、救急救命士の医療活動の質を組織的に医学的に見地から保障するために津山・真庭・美作メデイカルコントロール協議会が設立されました。ここでは、2次医療圏(津山・真庭・美作)の中で、救急救命士に指示、検証を行うことができる医師が任命され、病院の指定も行われています。そ

普通救命講習会の受講を

して、この体制の中で、救命士、医師相互の研修も行われています。

一般の方に自動体外式除細動器(AED)の使用が認められてから、救命の連鎖の内容に変化が生まれました。つまり、AEDによる除細動が、救急隊に引き継ぐより前に入る鎖の輪となりました。

AEDは、一家に一台ある消火器と同じように普及し、万一の場合使用できる環境が整うことが理想的です。ただし、心電図を解析したAEDが、除細動は不要と判断したときには、心臓マッサージなどの心肺蘇生法が必要になります。真庭市民の皆さんが正しい心肺蘇生法を身につけるため、普通救命講習を受けられることも大切だと思います。

なった人でも助かる可能性、救命率は大きく高まります。

自動体外式除細動器 AEDの使用解禁

除細動器の簡易版、自動体外式除細動器(AED)が、昨年の7月から一般の方でも使用できるようになりました。

これまで、救命士、医師、客室乗務員だけに限られていたAEDの使用。一般者用に、音声で使用手順が機器から流れ、そ

の指示通りに行うようになっていきます。

しかし、人の命がかかったとつぎの場合に、慌てず音声指示通りに処置するためには、機器に実際に触れて慣れておくことが必要でしょう。

救命講習会

真庭市消防本部では、「助かる命は助けたい」を合い言葉に、平成7年から普通救命講習会を続けており、これまで延べ1、

500人の皆さんが受講しました。普通救命講習会は、今後も希望する地域や団体を対象に開催していきます。講習会では、心肺蘇生法などのほか、実際にAEDを使う方法を学ぶこともできます。

また、真庭市消防本部、真庭消防署本署では、申し込みをすれば、一人からでも普通救命講習を受けることができます。

岡山県下では、晴れの国おかやま国体を機会に、会場での万に備えて自動体外式除細動器

(AED)の配備が進むといわれています。

「一家に1人は家庭救命士」。

そして、「救命の連鎖」で、1人でも多くの助かる命を助けていく。

真庭市消防本部では、新しい救急救命士養成を続けるとともに、1人でも多くの市民皆さんに救命講習会を受けていただくことを願っています。

突然死から救え 救命の連鎖

普通救命講習会申し込みは

真庭市消防本部警防課まで
真庭市惣254-8
TEL0867-42-1190

毎月第2日曜日、午前9時～正午(3時間講習)は定期開催中

祝 真庭市合併記念式典



真庭市合併記念式典開催

合併協議に携わった多くの皆さんに
感謝の意を込め式辞を述べる井手真庭市長

誓いも新たに
記念の儀

旧9カ町村の合併協議などで功績のあった皆さんを表彰し、感謝の意を贈るとともに、真庭市の一体性の速やかな確立、地域の均衡ある発展に向けて、誓いと決意を新たにする真庭市合併記念式典が、8月6日、勝山文化センターを会場に開催されました。式典には、受賞者をはじめ国会議員、総務省消防庁長官、岡山県知事、県議、近隣市町村関係者ら来賓と主催者、一般参加の市内自治会代表者ら約750人が出席しました。

式では、市主催者を代表して井手紘一郎真庭市長が、「地域資源や交通の利便性など潜在力を発揮し市を発展させ、市で生まれ育った子どもたちが誇りと愛着を持ち続けるまちにすることが使命」とあいさつ。また、市議会を代表して小谷孝佳議長が、「数多くの課題があるが、旧9カ町村で培われた結びつきを市で強め不透明な時代を生き抜くことが必要。市議会も将来を見据えた大きな観点を持ち課題に的確に対応したい」とあいさつを述べました。

表彰状と感謝状の贈呈では、長期にわたる合併協議で尽力いただいた旧9町村長、同議会議長20名の皆さんに総務大臣表彰と岡山県知事表彰が、また、元真庭地域合併協議会委員49名の皆さんに市長感謝状が贈られました。

- 平成13年 真庭圏域12町村合併研究会
- 平成15年 真庭地域任意合併協議会
- 同年6月 真庭市構想研究会
- 同年8月 真庭地域合併協議会
- 平成17年 真庭市誕生



満席となった会場



オープニングは勝山二万三千石
櫓太鼓の演奏で

受賞者氏名

順不同・敬称略

総務大臣表彰ならびに岡山県知事表彰

藤木 寛	(旧久世町長)
浅野 實	(旧勝山町長)
辻 駿一郎	(旧落合町長)
池田 輝美	(旧湯原町長)
池田 文治	(旧美甘村長)
正富 毅 (故人)	(旧川上村長)
長綱 壽	(旧八束村長)
藤原 一夫	(旧中和村長)
坂本 久太郎	(旧北房町長)
高野 一男	(旧北房町長)
松葉 昇	(旧勝山町議会議員)
宮本 繁	(旧落合町議会議員)
池田 正行	(旧湯原町議会議員)
中尾 哲雄	(旧久世町議会議員)
光岡 富夫	(旧久世町議会議員)
松本 祐輔	(旧美甘村議会議員)
山乗 克美	(旧川上村議会議員)
小谷 孝佳	(旧八束村議会議員)
曾根田 勝治	(旧中和村議会議員)
河部 辰夫	(旧北房町議会議員)

市長感謝状 真庭地域合併協議会委員へ

(旧勝山町委員)	(旧久世町委員)	丸山 美砂子
竹元 順一	高田 浩一	井藤 文仁
福井 茂登洋	岡崎 陽輔	長原 悠子
横山 正治	池町 誠二	(旧中和村委員)
中島 浩一郎	有元 美都子	本田 稔
池田 久美恵	(旧美甘村委員)	渡邊 憲治
(旧落合町委員)	山口 重城	中谷 浩之
石坂 伸治	池田 元久	津村 章
安田 幸雄	山岡 宏充	実原 閑恵
国本 良彦	樋口 忠正	(旧北房町委員)
小林 淳一	横山 由江	南條 保之
榎原 紀美江	(旧川上村委員)	原 秀樹
石原 剛志	芦立 紘一	池田 喜久雄
(旧湯原町委員)	筒井 彦二	上田 等
浜子 和夫	西村 宏	坂本 慶子
柴田 利男	山乗 立夫	(各種団体選出)
植木 隆	蒔田 千世子	赤木 敏浩
小椋 裕二	(旧八束村委員)	馬場 克之
小林 正子	小谷 美博	石賀 久
	小谷 保夫	植木 眞一

回廊まにわ構想の西北端が常時通行可能に 県道北房川上線に野土路トンネル開通

8月9日、県道北房川上線、真庭市と新庄村を結ぶルート(蒜山本茅部)に野土路トンネルが開通しました。

これまで、市内(旧川上村)と新庄村との境界にある野土路峠を通過していたこのルート。道路幅は狭く急勾配で、冬季は積雪のため通行止めとなるなど、地域間交流の大きな妨げとなっていました。

開通したトンネル部分を含めた県道の改良部分は、平成9年度から事業が始まり総

事業費は約62億円で延長は3.92キロ。うち、2キロを幅員8.5メートルのトンネル部、車道部3.5メートル×2、歩道部0.75メートル×2、事業費約42億円)が占めます。

積雪時の通行止めもなく大型車まで常時通行可能なトンネルと、国道181号線と国道482号線を結ぶ県道が改良されました。通行時の安全確保のみならず、市を巡る回廊化構想の一端を担うルートの一部として、地域への恩恵が期待されます。

野土路トンネル



■積雪時は通行不能だった峠越えのルートが季節にかかわらず常時通行可能なトンネルになりました



川上地区側出入口から望む蒜山

Pick up

帆船真庭市号 大航海に向けた 航路図づくり

市民皆さんが乗り込み舵をとる帆船、「真庭市号」。目的地は、市誕生前に策定された新市建設計画の中にもさまざまな形で記されています。しかし、「真庭市号」が大海を乗り切り目的地に到達するためには、海図の中に具体的航路を定めなくてはなりません。また、合併で大きく変わった海図には、今まで以上に、まちづくりに対して協働という形の風が吹かなければ乗り越えられない難所もあります。計画策定という名前の航路図づくりが各分野で始まりました。

協働し航路策定へ

総合 画 統計

町村の枠が取り払われた今 ”市”の視点で将来計画を

合併協議の末に誕生した真庭市。今年度の予算には合併前町村の振興計画が色濃く反映されています。

しかし、旧町村の境界がなくなった今、効率ある運営を行うためには、今一度、内部に向けても外部に向けても市全体の将来像を明確にする計画が必要になっていきます。

8月、「真庭市総合計画」を策定するため、市職員で組織する「総合計画プロジェクトチーム」、市民代表と市職員が連携する「総合計画策定委員会」、市内の学識経験者等による「総合計画審議会」がスタートしました。

「プロジェクトチーム」は、市職員代表36人が6つの小委員会に所属して、それぞれ担当事務の専門的分野から検討。「策定委員会」には、市職員に加え、市内各地域から選出された15人の市民代表の皆さんが参画。ここで検討される計画素案には、市民代表策定委員のアイデアと職員の専門的な知識を織り交ぜ反映させていきます。

次に、この計画素案は学識経験者ら20人で構成される「審議会」に市長が諮問し、審議となります。

そして、この答申を受けて市議会に議案上程し、議決となれば総合計画として決定します。

市民皆さんの参画を

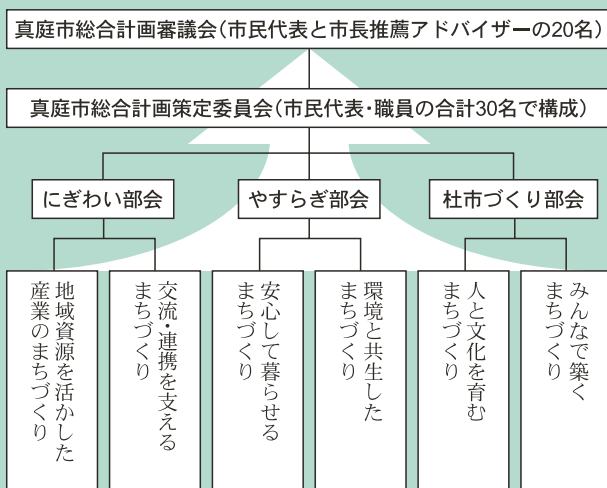
市ではこの総合計画づくりに並行して、委員以外の市民皆さんにも、総合計画Ⅱ市の将来ビジョンとともに考えていただくため、パネリストを交えた3回のシンポジウムや、市長と皆さんとの意見交換会開催、また、市章とともに市のPR活動に利用する「真庭市をイメージしたキャラクター」も募集していきます。

構想は10年

基本計画は5年間

実施計画は3年ごとの見直し

これら、総合計画策定にご理解をいただくための、第1回企画として左記シンポジウムを開催します。ぜひ、ご参加ください。



プロジェクトチームは6小委員会で検討します



策定委員の皆さんに委嘱状を交付



活発な意見が出た湯原会場

高度情報化社会。民間による基盤整備が進んだ都市部。民間整備が期待できにくい地方。情報環境較差は、経済効果面だけでなく発展の可能性にも大きな較差を産み出しています。

真庭市では、この較差を埋めるためラストワンマイルに代表される情報化計画を策定します。この策定に向けて市民皆さんからアイデアをいただき、事業に反映させるためのタウンミーティングが始まりました。8月は湯原・美甘・勝山の各支庁管内で開催され、9月2日(金)は北房庁舎を会場に、8日(木)には落合公民館で、9日(金)には久世公民館で開催します。いずれの会場も開会後は午後7時30分前から参加をお待ちしています。

情報化推進

情報タウンミーティング



医療・介護施設・市民代表が参画して策定します

市内の介護・支援を必要とする人(認定者)の数は2,519人。また、市内の0～14歳人口が6,847人に対し65歳以上は16,520人。増加する介護保険利用者の数と高齢化率30.05%という数字は、合併後の市に、介護予防を重視した新たな仕組みづくりと「まちづくりの考え方」を採り入れた計画の必要性を示しています。

8月18日、「真庭市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の第1回策定委員会を市役所落合庁舎で開催。この計画策定に向けた20名の皆さんに委員委嘱状が渡されました。委員会では、来年4月施行の改正介護保険法の内容、保険料の市内統一などを盛り込んだ計画を年度内に策定。市長に答申します。

高齢者保健福祉 介護保険事業

まちづくりの視点で介護予防策



真庭市総合計画策定に向けて 杜市づくりシンポジウム を開催します

第1回 「賑わいを考える」

2005年10月8日(土)

(※十月八日は木の日)

会場 勝山文化センター

■13:30～ 開会行事
真庭市課題提起ビデオ上映

■14:00～
市長メッセージ
「真庭市総合計画策定に向けて」
真庭市長 井手 紘一郎

■14:40～
シンポジウム
テーマ「賑わいを考える」
市内各団体代表者をパネラーに迎えて

■16:30 閉会

問い合わせ先
市役所企画振興部 杜市づくり推進課
TEL 0867-44-2639
FAX 0867-44-2932
E-mail toshi@city.maniwa.lg.jp



真庭市 農業委員会

— 委員紹介 —

在任特例期間満了にともなう、真庭市農業委員会選挙の結果、次の40名の皆さんが当選されました。各委員の任期は、平成17年7月20日から平成20年7月19日までの3年間です。

また、市が選任委嘱した農業委員7名の皆さんも決まりました。

各地域の農業委員さんをご紹介します。(掲載順地域別順不同・敬称略)



久世地域
岡田 節二
(三坂)

落合地域



本山 茂
(上河内)

落合地域



根本 音一
(大庭)



久世地域



山崎 茂
(櫻西)

落合地域



三浦 三郎
(中河内)

落合地域



石原 英幸
(田原山上)



久世地域



中尾 治重
(目木)

落合地域



高田 弘造
(田原)

落合地域



橋本 喬至
(鹿田)

北房地域



田中 實
(阿口)

北房地域



岡本 宗慈
(下中津井)



久世地域



松原 保
(久世)

落合地域



小寺 敏之
(中)

落合地域



西山 一男
(木山)

北房地域



坂本 秀直
(上水田)

北房地域



新田 武文
(五名)



勝山地域



山根 貞夫
(神庭)

久世地域



新後 信八
(富尾)

落合地域



竹中 満
(関)

落合地域



西尾 喜堯
(落合垂水)

北房地域



松本 勇
(上中津井)



勝山地域



三村 泰徳
(神代)

久世地域



矢谷 光生
(三崎)

落合地域



小出 一博
(栗原)

落合地域



川崎 澄夫
(開田)

北房地域



谷口 眞須美
(下皆部)

選任(学識経験)	選任(学識経験)	川上地域	美甘・湯原地域	勝山地域
吉田 寛 (上水田)	奥田 信介 (下皆部)	石原 誉男 (蒜山西茅部)	遠藤 太郎 (禾津)	勘藤 明雄 (月田)

選任(学識経験)	選任(学識経験)	川上地域	美甘・湯原地域	勝山地域
赤岩 主偉 (神代)	沼本 一 (鹿田)	山本 達雄 (蒜山上福田)	片山 幹雄 (種)	家原 良典 (上)

農地の転用・売買・貸借等は許可を受けてから!

「自分の田んぼや畑だから、許可や届出をしなくても自由に売ったり、貸したり、農地以外の目的に使用しても良いのではないか」と思っている方はいませんか。

農地を売ったり、貸したり、転用したりするときには農業委員会への申請や届出、「農地法」に基づく許可が必要です。

※登記簿地目が農地であれば、耕作がされていなくても農地として扱われますのでご注意ください。

○三条申請：農地を売買したり、貸し借りをしたるとき
 ○四条申請：自分名義の農地を転用するとき
 ○五条申請：他人名義の農地を買

真庭市農業委員会事務局
 TEL 0867(42)1676

農地についての相談は各地域の農業委員会又は農業委員会へ気軽に尋ねてください。

うか、借りて転用するとき各申請の締め切りは毎月20日です。

▼	中和・八束地域	勝山地域
選任委員 真庭市が推薦を受けて選任委員した委員の皆さん ▼議会推薦、農協など団体推薦、学識経験者として		
	妹尾 公雄 (蒜山吉田)	立川 照夫 (若代畝)

選任(学識経験)	中和・八束地域	美甘・湯原地域
江田 知之 (福田)	中島 伸一 (蒜山下和)	樋口 忠正 (鉄山)

選任(学識経験)	中和・八束地域	美甘・湯原地域
井藤 文仁 (蒜山上長田)	槇橋 公雄 (蒜山下福田)	仲島 保 (美甘)

選任(学識経験)	中和・八束地域	美甘・湯原地域
大石 清子 (月田)	樋口 英敏 (蒜山中福田)	原田 始 (下湯原)

私たちも応援します

第60回 国民体育大会 晴れの国おかやま国体

7月26日、晴れの国おかやま国体真庭市総決起集会が久世エスパホールで行われました。会場では市内7実行委員会で採火した国体の火を合火し、大会成功に向けて思いを新たにしました。43年ぶりに岡山で開催される国体、大会準備もラストスパートを迎えました。大会開催には多くの皆様のご協力をいただいています。今月は各地域で、間近に迫った国体の受け入れ準備に勤しむ皆さんに、応援メッセージをいただきました。



各国体実行委員会で採火した火を合火



半田 望さん
(久世中学校)

選手の心に残る開始式にしたい

国体軟式野球競技久世会場の開始式で、久世中学校吹奏楽部が行進曲などを演奏します。国体出場は大変な努力の積み重ねで勝ち取ったものだと思います。わたしたちも、選手の気持ちにこたえ、開始式を華やかに盛り上げたいと思います。吹奏楽部員は気持ちを一つにして練習しています。



吉田 寛さん
(上水田)

早咲きコスモスで選手を歓迎

9月開催の大会に向けて、地域の皆さんと早咲きのコスモスを育てています。今回、花だけでなく、もっと目につくもので国体を応援しよう、ももっちの歓迎看板を作りました。ちょうど大会のとき、看板の下に美しいコスモスが咲いたらと思います。ほかの地域より一足早いゴルフ会場に、ぜひおいでください。

真心を味付けした調理で歓迎

今日は、若代・下岩民泊協働調理班、30人の女性が参加する5回目の講習会です。当初は衛生上の心構えを身につけるだけでも大変でしたが、回を重ね手順も良くなりました。おもてなしの心で味付けした料理が、最終的にはまごころが味付けされた料理として、選手たちに提供できるように調理班の皆さんと頑張ります。



久重春江さん
(若代)

いよいよ開幕 ご来場ください

第60回国民体育大会(夏季)

ゴルフ競技(少年男子)

9/10(土) 開始式17:00~ 北房文化センター

9/11(日), 12(月) 競技開始7:00~

備中高原北房カントリー倶楽部(下中津井)

※北房支局から会場まで無料シャトルバスを出しています。どうぞご利用ください。

第60回国民体育大会デモンストレーション競技

綱引

9/11(日) 開始式 10:00~

競技開始 10:30~ 白梅総合体育館



国体成功に向けて「ガンバロー」、総決起集会で真庭市で開催される大会の成功を誓いました



入沢あゆみさん
(蒜山下長田)

名水でたてた抹茶をどうぞ
 昨年、埼玉国体の馬術会場で休憩所の野点(野
 外で抹茶を立てる場所)を見たとき、馬術競技
 の雰囲気意外と合っているなと感じました。
 あれから1年。今年は、わたしたちが国体に来
 られる皆さんをもてなす番です。蒜山地域の茶
 道の仲間と一緒に、塩釜の名水でたてた抹茶を
 お出します。皆さんもご賞味ください。



大本家康さん
(西原)

国体を通して文化を発信

落合地区は国体スポーツ芸術の会場で、国体
 を通して文化の発信も行います。その一環で行
 う「まちかど展覧会」の実行委員になつていま
 す。10月9日から落合の約60会場で、各個人が
 持ち寄った作品展示を行います。出展者の新た
 な交流が生まれたり人が訪れたり、まち全体
 が元気になるきっかけとなればと思います。

地域でコースをきれいに
 朝鍋鷲ヶ山山頂を目指して走る山岳縦走競技
 のコースが、わたしの住む白髪地区内を通りま
 す。コースの清掃整備やプランターの花を飾つ
 て、地域全員協力して大会を盛りあげます。重
 い荷を背負い走る選手、少しでも心を和ませる
 ことができたらと思います。きつと朝鍋牧場の
 ジャージー牛たちも一緒に応援しますよ。



筒井彦二さん
(蒜山上徳山)



金崎富貴子さん
(久見)

心を込めた特産品を紹介したい
 山岳競技に参加する選手を含む多くの皆さん
 が、湯原に宿泊します。大会開催中の日曜日にも
 温泉あさ市は開催されます。わたしたちが心
 を込めて作った新鮮野菜や、タカキビ・イナキ
 ビを使った三色もちなど、地域自慢の特産品を
 県外から来られるお客様に、紹介できることを
 楽しみにして大会開催を待っています。

2005

国勢調査

平成17年10月1日(土)

9月下旬から国勢調査員がお伺いいたします



あなたの調査票には

日本と真庭市の大切な未来が
つまっています

あなたとこのまちの21世紀のために10月1日、国勢調査を実施します。5年に1度、日本に住んでいるすべての人を対象に行う大規模な統計調査です。

センサスくん

国勢調査で出てくる(10月1日の) 真庭市人口を当ててみよう

問い合わせ・応募先 市役所企画振興部 杜市づくり推進課
〒717-0013 真庭市勝山53-1 TEL0867-44-2639



市では、国勢調査真庭市実施本部を、真庭市役所本庁（勝山庁舎）内に設置しました

■国勢調査の調査期日、今年10月1日の真庭市人口を予想してください。最も市人口に近い数字を当てた1名に1等賞金2万円を。続いて近い数字を当てた2名に賞金1万円を贈呈します。人口は今年末に発表される国勢調査速報の人口が正解となります。正解者がいない場合は、近い数字順。正解者多数の場合は抽選となります。応募は市内在住の方を対象に9月末日まで。ハガキに予想人口、住所、氏名、電話番号を記入し応募してください。

国勢調査員がうかがいます

9月下旬から、国勢調査員が皆さんのお宅に調査票を配りにお伺いします。調査票が届いたら、10月1日現在の皆さんの状況を記入してください。

調査内容の秘密は守られます

法律により、国勢調査員は調査票の内容に関して、秘密を厳守することが義務づけられています。調査票は、統計を作る目的だけに使用し、厳重に管理されます。

結果は、まちづくりに生かされます

例えば、世帯構成や住宅の状況は社会福祉や環境整備のための計画を、就業状況は雇用対策などの経済政策を、通勤・通学などの人の移動は交通計画や防災計画の基礎資料になります。

真庭市地域づくり

人材養成講座

はこの内容で

地域づくりは人の和づくりから。市が募集していました、地域づくり人材養成講座は右記内容で開催します。

☎ 企画振興部 自治振興課
TEL0867-44-2683

	日時	会場	テーマ
第1回	10月9日(日)	勝山文化往来館「ひしお」	協働
第2回	10月30日(日)	北房文化センター	自然環境
第3回	11月13日(日)	ひるぜんジャーゼーランド	エコ・ツーリズム
第4回	11月27日(日)	湯原保健福祉センター	観光
第5回	12月11日(日)	久世エスパスランド	伝統文化
第6回	1月22日(日)	落合公民館	福祉
第7回	2月19日(日)	勝山文化センター	コミュニティ
第8回	3月12日(日)	勝山文化センター	まとめ

いずれの会場も午前9時30分開講、午後4時終了予定

① 7/30 落合花火大会
県北最大級の花火大会として、長い歴史を持つ花火大会も今年で第61回。2,500発の花火に歓喜した今年の人出は、昨年より3万人を大きく上回る4万5千人（落合商工会発表）でした。



どどどんと 真庭市の 夏



②



④



③



⑤

②③④⑤ 市内出身者が帰省するお盆。各地で盆踊りや花火などさまざまな行事が行われました。また、この時期は無形民俗文化財として地域で保存会が結成されている踊りを見ることが出来る時期です。

②国指定重要無形民俗文化財 大宮踊
蒜山地方に古くから伝わる盆踊り。8月13日から19日にかけて蒜山地域各所で踊られる（写真は8月15日の福田神社で撮影）。

⑤県指定重要無形民俗文化財 吉念仏踊り
8月16日の夜、吉地区（落合地域）の法福寺本堂前で踊られる。信仰から始まった盆踊りの原型が色濃く残る踊り。

すでに9月。暑かった夏は少しだけ遠ざかりました。
今年は、真庭市として地域の皆さんが初めて迎えた夏でした。汗だくになりながらイベントを準備した皆さん、帰省した出身者を迎えるために頑張った皆さん、お疲れさまでした。
また、夏休みに入った小学生たちも、休みを利用してさまざまな行事に参加し頑張りました。
「広報まにわ」にとっても初めての夏。面積828平方キロ、普段並べ見ることのない真庭市内の夏風景。写真で少しだけご紹介します。

天候に恵まれた今年の夏休み。子どもたちの歓声が響きました。市内各地で見ることができた子どもたちの笑顔、真剣な顔。広い真庭市では、子どもたちが楽しむ夏休みの過ごし方も、さまざまなかたちで見ることができました。将来も子どもたちの笑顔が、地域にあふれる真庭市でありますように。



はんざきをかたどった2台の山車「太郎」「花子」は、はんざき祭りの人気者
8/8 湯原温泉街



夏休みだから料理に挑戦
北房なんでも寺子屋教室
7/29 北房文化センター



これまでの練習の成果を発揮
第24回真庭支部学童水泳大会
7/28 久世プール

夏

子どもたち



葉や幹の特徴から50種類の樹木を学ぼう
子ども樹木博士 8/18 勝山美しい森





やったー つかまえたぞ! 参加者1800人を超えた
 蒜山かわかみさかなつかみどり大会 7/30 川上河川公園



強い日差しの中、ボールを追いかける児童
 第3回蒜山サッカーフェスティバル
 8/7 蒜山高原スポーツ公園



大きな声でチームを盛り上げるぞ
 第42回久世児童球技大会 8/7 宮芝グラウンド



林業の盛んな美甘地区。子どもたちも林業体験
 美甘アドベンチャースクール 8/3~5 クリエイト菅谷



蒜山上徳山、三平山の山麓に
 広がる23万本のヒマワリ
 8/16撮影

乳幼児医療費給付の対象年齢を引き上げました

小学校卒業まで **10月1日～**

医療費が無料になります

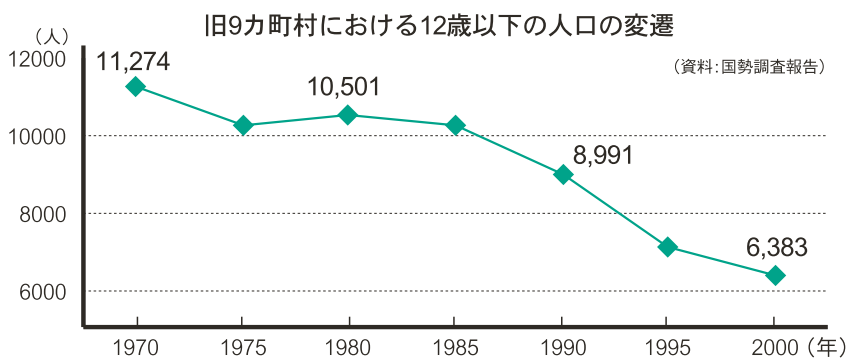


「わが子が健康でありますように」。親の願いは、いつの時代も変わりません。「うちの子は病気になることがない」、親の自慢です。でも、子どもの容体が急変し、あわてて病院へ行くことは、だれでも経験することです。ともに仕事を持ちながら、子育てに励んでいる親にとっては大変な出来事です。

真庭市では、10月から真庭市乳幼児医療費給付の、対象年齢を小学校卒業までの児童に引き上げます。

小さなお子さんを持つご夫婦にとって、少しでも子育てをしやすい杜市を目指して。

そして、無限大の可能性を持つ子どもたちが健やかに育つことを願って…。



問い合わせ先
市民課 TEL0867-42-1112

対象年齢が引き上げられます

10月1日から真庭市乳幼児医療費給付に関する条例の対象年齢が、満6歳到達後最初の3月31日から、満12歳到達後最初の3月31日に引き上げられます。つまり、0歳から小学校卒業までの方は、医療費の負担がなくなります。

対象の方には受給者証を送付します

9月下旬に小学校1年生から6年生のお子さんをお持ちの方に、乳幼児医療受給者証を送付します。小学校就学前の方については、今年の7月に送付したものを使用してください。

医療機関では受給者証を提示しましょう

10月1日から、医療機関では健康保険証と乳幼児医療費受給者証を提示してください。提示がない場合は、窓口負担分(3割)を支払うようになります。

提示をしなかった場合、また県外の医療機関で受診した場合は、償還払いになります。「医療給付申請書」に医療機関で診療費用を証明してもらい、各支局窓口へ提出すれば、払い戻しを受けることができます。「医療給付申請書」は、各支局窓口にて用意してあります。

ひとり親家庭の皆さんへ

ひとり親家庭等医療費公費負担制度の対象者で小学生の方は、乳幼児医療費給付制度が優先されます。今までのひとり親家庭等医療費受給者証は使用しないでください。

※詳しくは市民課および各支局の医療担当係にお問い合わせください。

お問い合わせは各担当部局へ



デイサービスでの食事の様子(通所介護施設デイホーム神庭荘)

10月1日からの変更の内容

これまで	介護サービスを利用した1割	+	食費の一部負担	+	日常生活費 理美容代・洗濯代など	=	利用者が支払う総費用
10月1日から	介護サービスを利用した1割	+	食費	+	居住費	+	日常生活費 理美容代・洗濯代など
			—全額利用者が負担—			=	利用者が支払う総費用

※所得の低い方は「特定入所者介護サービス費」を申請すれば、費用を軽減することができます。

介護保険施設を利用する際の負担額が変更になります 施設利用の居住費・食費が全額自己負担に

なぜ、変更したのでしょうか？

介護保険施設に入所している方の居住費と食費は介護保険の給付対象でしたが、在宅で介護サービスを受けている方については、居住費・食費とも利用者が負担していました。このため施設に入所している方の一人当たりの給付額は、在宅の方の約3倍給付している計算になります。介護保険における負担公平性を確保するため、介護保険施設を利用するときの利用者負担が見直されました。

全額自己負担の対象となる
介護保険サービス

① 介護保険施設における居住費と食費
(左記の3施設)

- ・ 特別養護老人ホーム
- ・ 寝たきりや認知症などで常時介護が必要で、自宅での生活が難しい方の生活の場

- ・ 老人保健施設
- ・ 退院後、すぐに自宅に帰れない方がリハビリを受ける施設
- ・ 介護療養型医療施設
- ・ 慢性病や認知症などで長期間の治療・療養が必要な高齢者の医療の場

② 短所入所生活介護(ショートステイ)

と短期入所療養介護(医療型ショートステイ)利用時の居住費と食費

③ 通所介護(デイサービス)・通所リハビリテーション(デイケア)利用時の食費

申請すれば、費用を軽減できます

介護保険施設の住居費・食費が利用者の全額負担になることにより、利用者が支払う費用は増加します。そこで所得の低い方が安心して介護保険施設を利用できるように、所得の段階(利用者負担段階)に応じた自己負担限度額が決められ、限度額までの支払いとなります。限度額を超えた分は介護保険(特定入所者介護サービス費)から支給されます。

このサービスを利用するには高齢者支援課または各支局介護保険担当課(健康福祉課・市民福祉課)まで、申請してください。

※在宅で介護サービスを受けている方で、ショートステイの利用も対象となります。(通所系サービスでの食費は対象となりません)ケアマネジャーにご相談ください。

※詳しくは高齢者支援課までご連絡ください。

高齢者支援課
TEL 0867(52)1113

新しい
ごみ指定袋

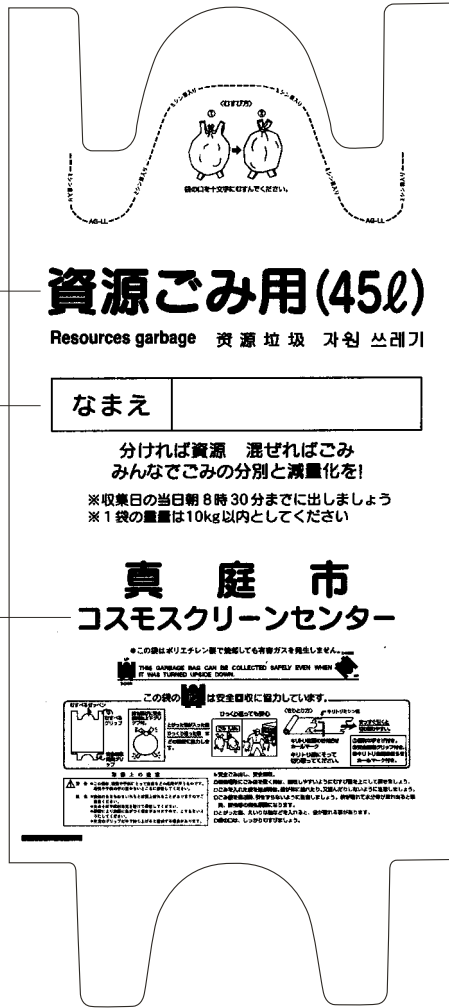
袋の種類と
大きさ

氏名記入欄

ごみ処理施設名

※袋の色・文字
は種類によって
異なります

新しいごみ袋は
ロール式で店頭に
並びます



資源ごみ用(45ℓ)

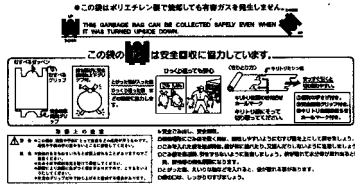
Resources garbage 資源 垃圾 자원 쓰레기

なまえ

分ければ資源 混ぜればごみ
みんなでごみの分別と減量化を!

※収集日の当日朝8時30分までに出しましょう
※1袋の重量は10kg以内としてください

真庭市
コスモスクリーンセンター



10月から
ごみ袋が変わります

環境課 TEL0867-42-1113

10月から、真庭市のごみ指定袋が販売されます。市内にはコスモスクリーンセンター・クリーンセンターまにわ・北部クリーンセンターの3つのごみ処理施設があり、施設ごとに指定袋、ごみの処理方法・処理能力が違います。そのため収集区域やごみの分別方法は、今までの形態を当面継続しながら、ごみ指定袋の種類・単価を統一しました。

ごみ指定袋の種類と単価			
種類	袋の大きさ	単価	袋の色と文字の色
燃えるごみ用	45ℓ	10枚 500円	オレンジ色 赤字
	20ℓ	20枚 600円	
燃えないごみ用	45ℓ	10枚 500円	無色 青字
	20ℓ	10枚 300円	
資源ごみ用	45ℓ	10枚 200円	無色 緑字
	20ℓ	10枚 100円	
プラスチック・ペットボトル専用	70ℓ	10枚 300円	無色 緑字

※収集区域は、これまでと変更ありません。ごみ袋にはそれぞれの施設名を入れているため、違う収集区域のごみ袋は使用できません。購入時には、ご注意ください。
※現在使っているごみ袋は、来年の3月31日まで使えます。

特定疾患などの方の通院交通費を補助します

福祉課 TEL0867-52-1112

人口透析・特定疾患通院、授産施設通所補助額

距離数(片道)	補助額(月)
2km~5km未満	2,000円
5km~10km未満	3,000円
10km~15km未満	4,000円
15km~20km未満	5,000円
20km以上	7,000円

療育訓練通所交通費補助額

距離数(片道)	通所回数(1カ月)	補助額(月)
20km未満	2回以上4回未満	3,500円
20km以上	4回以上	7,000円

真庭市では、市内に住所を持つ方を対象に人工透析・特定疾患・授産施設・療育訓練などでの通院、通所にかかる交通費の一部を補助する制度を設けています。

- 人工透析患者通院交通費補助
対象者 腎不全により人工透析を受けるために通院された方
- 特定疾患医療附帯療養交通費支給
対象者 特定疾患治療研究事業にかかる対象疾患の治療を受けるため1カ月に4回以上通院された方
- 心身障害児・者及び精神障害者通所授産施設等通所交通費補助
対象者 授産施設などへ1カ月の開所日のうち半数以上通所された方
- 療育訓練通所交通費補助
対象者 専門療育機関または医療機関へ療育訓練事業等のため通所された方

※すべて重度心身障害者タクシー券との併用はできません。

市営住宅の入居者を募集します

開発調整課
TEL 0867(42)7781

市営住宅の入居者を募集します。住宅に困っている方は、申し込みください。詳しいパンフレットを各支局に用意してありますので、ご覧ください。募集戸数に対して、申し込み者が多数の場合は抽選によって入居者を決定します。

入居者を募集する市営住宅

○北房支局管内

下皆部住宅（下皆部872-1）1戸

○勝山支局管内

若代住宅（若代1255-1）2戸

石原住宅（月田1334）1戸

駅前住宅（勝山407）1戸

三の丸住宅（勝山36-1）4戸

○美甘支局管内

第2旭住宅・竹（美甘300）1戸

○湯原支局管内

二川住宅（粟谷9）1戸

○川上支局管内

才東住宅（蒜山西茅部396-2）1戸

（全12戸）

入居対象者

住宅に困窮している方で、市税の滞納

がなく、市内在住の連帯保証人が2人確保できる方。

※右記は入居最低条件です。各住宅により入居条件が異なりますので、支局にあるパンフレットをご覧ください。

応募締切 9月20日(火) 午後5時まで
申し込み手続き

各支局産業建設課へお申し込みください。世帯の所得を証明できるもの、住民票が必要です。

※真庭市のホームページからも、詳しい情報がご覧になれます。

役所に関する相談は行政相談所へ

総務課 TEL0867-44-2611

行政相談所は役所などの行政機関の仕事についての要望や意見をお聞きし、関係機関に連絡して改善を求めるものです。内容は道路・河川・年金・福祉問題など、役所の仕事や窓口サービスに関することであれば、どんなに小さなことでも結構です。相談は無料、秘密は固く守られますので、安心してご利用ください。また、市内の行政相談員を紹介します。相談員に直接相談することもできます。

■行政相談所開催日程

北房地区	毎月10日	10:00~15:00	北房支局
落合地区	毎月第1・3木曜日	10:00~15:00	落合公民館
久世地区	毎月第2木曜日	9:00~12:00	久世保健福祉会館
勝山地区	毎月第3金曜日	9:00~12:00	勝山保健福祉センターもくせい
美甘地区	偶数月(10/17, 12/9)	13:00~16:00	美甘支局
湯原地区	毎月第3木曜日	10:00~15:00	湯原保健福祉センター
中和地区	偶数月(10/21, 12/9)	9:00~12:00	すずのこハウス
八束地区	偶数月(10/17, 12/5)	10:00~15:00	八束老人福祉センター
川上地区	偶数月第2金曜日	10:00~12:00	川上老人福祉センター

■真庭市内の行政相談員（アイウエオ順・敬称略）

赤岩 芳郎	神代663-3	TEL0867-44-4280
生田 昇	上中津井609-2	TEL0866-52-3747
池田 輝義	蒜山西茅部1031-1	TEL0867-66-3518
入澤 泰良	蒜山下長田1588	TEL0867-66-3497
瀬恒 征夫	美甘1834	TEL0867-56-2285
廣岡 勇雄	中15-2	TEL0867-42-2433
松浦 躬行	鍋屋69	TEL0867-42-1383
三船 祝典	蒜山下和2585	TEL0867-67-2122
渡辺 正則	湯原温泉95	TEL0867-62-2764

※行政相談員に直接相談することもできます。



お問い合わせは各担当部局へ



石原住宅(月田)

お年寄りの方に感謝をこめて 敬老会開催

高齢者支援課
TEL 0867(52)1113

9月19日は敬老の日。永年にわたり社会につくしてきたお年寄りの方を敬愛し、長寿を祝う国民の祝日です。この敬老の日にあわせて市内各所で敬老会が行われますので、日程をお知らせします。

北房地域 9月19日(月・祝)
北房文化センター 午前9時30分～
落合地域 9月19日(月・祝)
落合公民館 午前10時～

久世地域 9月11日(日)
久世エスパスホール 午前10時～
勝山地域 9月19日(月・祝)
勝山文化センター 午前9時30分～
中和地域 9月18日(日)
中和健康増進施設 午前10時～
八束地域 10月2日(日) 八束コミュニティセンター 午前11時～
※湯原・川上地域は各地区で自主開催します。



満100歳を迎えられた中空貞女さん

おめでとうございます 満百歳

8月11日、介護老人福祉施設花岡荘(上中津井)に入所されている中空貞女さんが、満百歳を迎えられました。当日は知事の代表として美作県民局健康福祉部長らが訪問し祝状と記念品が贈られ、施設で満百歳を祝う催しが行われました。中空さんはご家族の皆さんや、施設の皆さんに囲まれて終始うれしそうでした。おめでとうございます。これからもお元気で過ごしてください。

水稲が被害にあったら申告してください

農業共済課 TEL0867-42-1033

平成17年産水稲の損害評価を行います。水稲共済加入者の方で、水稲共済細目書の引き受け単収以下の収量が見込まれる場合は、被害申告をしてください。

	1回目		2回目		3回目	
	申告期限	検見日	申告期限	検見日	申告期限	検見日
北房地域	8/22(月)	8/25(木)	8/24(水)	8/30(火)	9/1(木)	9/7(水)
落合地域	8/29(月)	9/2(金)	9/7(水)	9/12(月)	9/22(木)	9/28(水)
久世地域	8/25(木)	8/31(水)	9/5(月)	9/8(木)	9/12(月)	9/15(木)
勝山地域	8/25(木)	8/31(水)	9/5(月)	9/8(木)	9/12(月)	9/15(木)
美甘地域	8/24(水)	8/29(月)	9/5(月)	9/9(金)	9/13(火)	9/16(金)
湯原地域	8/24(水)	8/29(月)	9/5(月)	9/9(金)	9/13(火)	9/16(金)
中和地域	8/22(月)	8/26(金)	8/29(月)	9/1(木)	9/8(木)	9/13(火)
八束地域	8/22(月)	8/25(木)	8/29(月)	9/2(金)	9/8(木)	9/13(火)
川上地域	8/22(月)	8/26(金)	8/29(月)	9/1(木)	9/8(木)	9/13(火)



まもなく収穫、豊作を祈ります(写真は関地内)

真庭市民生委員児童委員協議会が発足しました

7月25日に真庭市民生委員児童委員協議会設立総会が開催され、今まで旧町村単位で活動していた協議会が一つになりました。真庭市では210名の民生委員・児童委員が、身近な相談・支援者として、皆さんが安心して暮らせるように地域福祉の向上につとめていきます。委員の連携や協働、地域間情報の共有や福祉課題の支援の検討などをすすめる本協議会役員を紹介します。

真庭市民生委員児童委員協議会役員	
会長	杉井喜平
副会長	榎村太郎
副会長	廣岡國弘
女性部長	宮本君子
理事	三ツ芳順
理事	高木純子
理事	川崎貞恵
理事	小柳初枝
理事	宮島郁枝
監事	月田目木開田下皆部
理事	武田眞之
理事	狩谷博子
理事	小谷道子
理事	長須廣美
理事	榎本潤子
理事	植木仁士
理事	譽美洋子
理事	近藤敏夫
理事	美甘昭信
理事	黒田社
理事	蒜山別所
理事	蒜山上徳山
理事	蒜山上福田
理事	蒜山下福田
理事	蒜山上長田
理事	蒜山初和
理事	神代

(敬称略)



会長は杉井喜平さん(榎西)

福祉課
TEL 0867(52)1112

9月11日は衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査の投票日です

投票日 9月11日(日)

投票時間は午前7時～午後6時

場所は4月に行われた市長・市議会議員選挙の投票所と同じです。入場券にも書いてあります。

期日前投票のできる期間

衆議院議員総選挙－8月31日(水)～9月10日(土)

最高裁判所裁判官国民審査－9月4日(日)～10日(土)

場所は住所地の真庭市役所の各支所(入場券に書いてあります)で、時間は午前8時30分から午後8時までです。

投票できる人

昭和60年9月12日以前に生まれた人で、平成17年5月29日以前から真庭市に引き続き住んでいて住民登録をしている人。

8月19日以降に真庭市内で住所を変更した人は、前住所地の投票所で投票してください。

入場券を持って投票所へ

投票所入場券(はがき)を8月下旬に発送しています。投票日には入場券をお持ちのうえ、入場券に書いてある投票所へお出かけください。入場券を忘れたり、紛失したりしたときは、当日、投票所の受付にお申し出ください。

開票は1カ所で行います

開票は即日開票で、午後8時30分から勝山の勝山スポーツセンター1カ所で行います。

※小選挙区選出議員選挙の選挙区は、旧北房町の区域は岡山県第5区、それ以外の区域は岡山県第3区となりますので、ご注意ください。

問い合わせ 真庭市選挙管理委員会(総務部総務課内) TEL 0867-44-2611



お問い合わせは各担当部局へ



名月まつり

蒜山の味を「ご賞味ください」
蒜山の味同好会が、ひるぜん食文化の名月まつりとして「名月まつり」を開催します。自然の食材を使用した心のこもった素朴な料理を味わってください。

日時 9月18日(日) 午前10時～
場所 蒜山郷土博物館西隣
ふれあいの館(蒜山上長田)
問い合わせ先 蒜山郷土博物館
TEL 0867(66)4667

パンを焼いてみませんか クリエイト菅谷のイベント

古代米の入ったパン作り体験を行います。美甘ならではの味をお楽しみください。

日時 9月11日(日) 午前10時～
場所 クリエイト菅谷(美甘)
参加費 一般1,000円 小学生以下500円
申し込み先 クリエイト菅谷
TEL 0867(56)2044

西日本最大のコスモス園開園 コスモスパーク北房



9月からコスモスパーク北房(下中津井)が開園します。さわやかな高原の風に揺れるコスモスをご覧ください。
※入園は栽培協力金として一般500円、中学生以下300円をいただきます。
問い合わせ先 NPO英賀
TEL 0866-52-9155

仲秋の名月を眺めましょう ひしお名月鑑賞会

琴を聴きながら、ひしおの中秋の名月を愛で、風流な一夕を楽しみましょう。
日時 9月16日(金) 開場午後6時30分
場所 勝山文化往来館ひしお
会費 3,000円(要予約・名月弁当・抹茶付き)
問い合わせ先 ひしお事務局
TEL 0867(44)5880

「ご参加ください」 環境を考えるイベント

①ペットボトルでエコエコ工作
ペットボトルで水口ケットを作ります。
日時 9月23日(金) 午後1時～
場所 産業学習館(三阪)
募集人数 10組(保護者の参加が必要、2人以上で参加)
参加費 1組 1,200円
②きのこ観察会
きのこの観察会、鑑定会を通

国際交流してみませんか ホストファミリーを募集

今年もスタンフォード日本センターの学生が落合・北房に日本の文化を学びにきます。このホームステイを受け入れてくれる家庭(ホストファミリー)を募集します。

期間 9月30日(金)～10月2日(日)
申し込み期限 9月16日(金)
問い合わせ・申し込み先 落合支局地域振興課
TEL 0867(52)3315
北房支局地域振興課
TEL 0866(52)2112

真庭市の人口	
総数	53,994人(-14)
男	25,818人(-9)
女	28,176人(-5)
世帯数	17,379世帯(+3)
平成17年8月1日現在 ()は前月との比較	

代表電話番号	
真庭市役所本庁舎	
(勝山支局)	0867-44-2611
久世庁舎(久世支局)	0867-42-1111
落合庁舎(落合支局)	0867-52-1111
北房支局	0866-52-2111
美甘支局	0867-56-2611
湯原支局	0867-62-2011
中和支局	0867-67-2111
蒜山振興局	
八束庁舎(八束支局)	0867-66-2511
川上庁舎(川上支局)	0867-66-3611
真庭市消防本部	0867-42-1190

若返りトレーニング講習

日常生活の中で気づかないうちに筋肉の衰えは進んでいます。簡単に実践できるトレーニングで、生き生きとした生活を送ってみませんか。どうぞ各地域開催の講習会にお申し込みください。

- 久世公民館 9/29(木)、12/1(木) 久世支局健康福祉課 TEL0867-42-1117
 - 北房文化センター 10/15(土)、11/12(土) 北房支局健康福祉課 TEL0866-52-2114
 - 中和保健センター 10/22(土)、11/26(土) 中和支局市民福祉課 TEL0867-67-2112
- 対象は真庭市内在住の40歳以上の方です。定員がありますのでお早めどうぞ。



**男女共同参画を考えよう
まにわシンポジウム開催**

男女共同参画地域フォーラム「まにわシンポジウム」を開催します。内容は香川大学教育学部長の加野芳正氏の講演と、市長を交えたパネルディスカッションです。

日時 10月1日(土) 午後1時～
場所 久世エスパホール
問い合わせ先 市民課 TEL0867(42)1112

受講生募集

日本語ボランティア養成講座

県内在住の外国人にボランティアで日本語を教える方を養成する講座を開催します。18歳以上の県北在住でボランティア活動ができる方が対象です。

開催日 10月1日(土)、15日(土)、11月5日(土)、19日(土) (全4回)
午後1時～5時 (定員30名)

場所 津山市総合福祉会館
受付締切 9月24日(土)
申し込み先 (財)岡山県国際交流協会企画情報課 TEL086(256)2914

ふたかわの味を届けます

秋の収穫ボックス申込者募集

「清流とやすらぎの里ふたかわ」運営協議会では、秋の収穫ボックス申込者を募集しています。申し込みは送料込みで3千円。内容はジャガイモ・新米・さつまいも・かぼちゃ・白菜などです。申し込み締切は9月末日で、11月上旬に発送予定です。申し込みは湯原支局二川出張所 (TEL0867(65)2001)まで。

**真庭を美しい環境へ
環境美化標語募集**

真庭環境衛生協議会が環境美化標語を募集します。美しい環境を守り育てる心をはぐくむものや、環境美化の行動を呼びかけるものがテーマです。ご応募お待ちしております。

対象者 市内在住および勤務・通学している方
応募締切 9月30日(金)
※応募用紙を各支局窓口にて用意してあります。

安全運転を心がけて

秋の交通安全県民運動

秋の交通安全県民運動が9月21日(水)～30日(金)までの10日間、県下一斉に展開されます。「ゆずりあうマナーがキラリ真庭路」

を目指して、それぞれの家庭・地域・職場や学校で、みんなそろって交通安全運動に取り組みましょう。真庭警察署

**事前講習会を開催
危険物取扱者試験**

危険物取扱者試験を次の日程で実施します。


試験日 10月30日(日)
試験の種類 甲種・乙種(1～6種)・丙種
試験会場 岡山、倉敷、津山市
※危険物取扱者試験事前講習会を落合公民館で開催します。

日時 10月4日(火)
対象 乙種4類受験希望者
※申込期限は試験、講習会ともに9月15日(木)です。

問い合わせ先 真庭市消防本部
TEL0867(42)1190

**9・25[日] 9時30分 蒜山高原三木ヶ原
海の市・山の市
2005真庭**

日本海・瀬戸内海・太平洋まで、中四国横断道市町村自慢の新鮮な海の幸・山の幸が蒜山高原に大集合します。

恵みの秋の予感。 

オータムジャンボ宝くじ 1等前後賞合わせて **2億円**

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよい街づくりに使われます。

発売期間 9月26日(月)～10月11日(火)
抽選日 10月14日(金)
お問合せ先 みずほ銀行岡山支店 ☎086-224-0281



**2005勝山もみじまつり 11月6日(日)開催
YOSAKOIソーラン踊り連募集**

今年の勝山もみじまつりでYOSAKOIソーランを踊ってみませんか。1チーム10名以上で、コスチュームは自由です。YOSAKOIキッズも大募集。どうぞご参加ください。申し込み締切は9月20日(火)です。

問い合わせ・申し込み先 勝山支局産業建設課 TEL0867-44-2926



申し込みは9月30日まで

真庭市浄化槽設置整備事業

市では、下水道・農業集落排水の計画がない地域など（補助対象地域）に浄化槽を設置する方に補助金を交付しています。希望される方は、申請書類を作成し、9月30日（金）までにお申し込みください。補助対象地域・補助の条件・補助金額など、詳しくはご相談ください。なお平成18年度から、浄化槽の設置は市において施工（詳細は10月号）します。

問い合わせ先 下水道課
TEL 0867(44)2016

身近なところで相談に応じます 青少年相談員

市内には青少年の地域活動の推進や青少年問題の相談に応じる青少年相談員（真庭市青少年相談員31名、岡山県青少年相談員48名）がいます。明るい社会

休日急患担当医

4日

- 金田病院・落合 0867-52-1191
- 遠藤クリニック(外)・川上 0867-66-3002

11日

- 近藤病院・勝山 0867-44-2671
- 前原医院(内)・久世 0867-42-5267
- 吉弘クリニック(内)・北房 0866-52-2704

18日

- 落合病院・落合 0867-52-1133
- 片岡医院(内)・湯原 0867-62-3400

19日

- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221
- 松坂医院(内)・久世 0867-42-3300
- さくもとクリニック(外)・北房 0866-52-4833

23日

- 河本病院・落合 0867-55-2121
- 中井医院(内)・勝山 0867-44-4848

25日

- 勝山病院・勝山 0867-44-3161
- 杉江医院(外)・落合 0867-52-3456

— 10月 —

2日

- 金田病院・落合 0867-52-1191
- 谷田医院(外)・八東 0867-66-3616

記念日・節気

防災の日	1日
白露	7日
十五夜	18日
敬老の日	19日
秋分の日・秋分	23日

をつくるため、身近なところで気軽に相談に応じます。各支局青少年担当に連絡いただければ、お近くの委員を紹介します。

市民課

稲作農家と畜産農家の皆さんへ 稲わらなどの仲介・斡旋

健康でおいしい畜産物を供給するためには、安全・安心な国産飼料が必要です。そこで、稲わらや転作飼料作物などを販売したり、放牧用地を提供したい

稲作農家と、それらを購入・利用したい畜産農家とを結びつけ、仲介・斡旋をすることになりました。関心のある方は、農業振興課（TEL 0867(42)1031）または各支局産業建設課にお問い合わせください。受付期間 10月7日（金）まで

縦覧のお知らせ

落合都市計画汚物処理場の決定(案)

都市計画法による汚物処理場の決定(案)の縦覧を次のとおり行

架空請求のはがき 新たな手口 ご注意ください

「住基ネット個人情報保護法に基づく緊急通達」という題名の文書が、「総務省認可特殊法人全日本住基ネットワークサービス個人情報保護対策課」と名乗る団体から届いても、絶対連絡をとらないでください。このような認可団体は存在せず、記載されている『住基ネット個人情報保護法』に基づく刑事訴訟を含む法的手段」および「総務省認可の通達書」というのはまったく虚偽です。ご注意ください。

● 市民課 TEL0867-42-1112

気軽に相談ください 特設人権相談所

- 家庭内、近隣間の問題など、人権相談員が相談に応じます。
- 勝山保健福祉センター 9月16日（金）午前9時～正午
- 久世保健福祉会館 9月28日（水）午前9時～正午
- 落合公民館 9月15日（木）午前10時～午後3時
- 北房支局 9月12日（月）午前10時～午後3時

嘱託職員募集

津黒いきものふれあいの里専門員

津黒いきものふれあいの里（蒜山下和）の自然観察専門員（自然系の野外教育施設で実務経験があり、生き物について専門的な知識を持つ方）を募集します。募集人員 1名（嘱託職員）対象年齢 平成17年10月1日現在で22歳以上55歳程度の方

試験方法 面接
申込期日 9月15日（木）
問い合わせ先・申し込み先 蒜山振興局総務課（八東庁舎）
TEL 0867(66)2511

ありがとう、けんごま 篤志寄付

岡山県自動車整備振興会真庭支部落合ブロックからカーブミラーをいただきました。

ESPACE INFORMATION

久世エスパ
〒719-3214
真庭市鍋屋17-1
TEL.0867-42-7000
価格はすべて税込

●宮坂流銭太鼓エスパ公演

平成17年9月19日(月・祝) 開演14:00 全席自由
エスパホール 出演:宮坂身志、坂田偉八ほか
一般2,000円 75歳以上、高校生以下1,000円

●県北合唱フェスティバル(全17団体出演予定)

平成17年9月23日(金・祝) 開演13:00 全席自由
エスパホール 入場料300円 コール木犀ほか

●保科アカデミー室内管弦楽団久世特別演奏会

平成17年9月25日(日) 開演14:00 全席自由
エスパホール 一般1,500円 高校生以下500円
出演/有森博(P)、服部孝也(Tp)、秋山隆(指揮)
曲目/モーツァルト:交響曲「ジュピター」ほか

●ともとのガラクタ音楽会～親子で遊ぼう!

平成17年9月27日(火) 開演10:30 全席自由
エスパホール 入場料500円 真庭市幼児教育補助
出演:山口とも 入場券発売:9月4日(日)10:00～



●鼓童久世公演

～ONE EARTH TOUR
平成17年10月12日(水)
開演19:00 全席指定
エスパホール
入場料4,500円

鼓童

●新日本フィル室内楽とエスパ合唱団のタベ

平成17年10月22日(土) 開演18:30 全席自由
エスパホール 一般2,500円 高校生以下1,000円
入場券発売:平成17年9月4日(日)10:00～
出演/新日本フィルハーモニー室内アンサンブル、
鳥越由美(P)、久世エスパ合唱団、鈴木英子(指揮)
曲目/イエスタデイ、アメリカン・フィーリング、
島唄、シューベルト:八重奏曲へ長調D. 803ほか

●鳥越由美ピアノリサイタル

平成17年11月20日(日) 開演15:00 全席自由
エスパホール 一般2,000円 高校生以下500円
入場券発売:平成17年9月4日(日)10:00～
出演/鳥越由美(P) 曲目/小犬のワルツ、月光ほか

■エスパ第九合唱団男声募集 12月18日(日)開催

■エスパ・フリーマーケット出店者募集

平成17年10月9日(日) 開始10:00 締切:10月6日(木)

入札参加募集

真庭市有林松茸山

市有林の松茸山入札を行います。現地案内がある場合がありますので、早めに申し込んでください。

落合地区 6カ所 入札日9月15日(木) 落合庁舎
勝山地区 1カ所 入札日9月21日(水) 富原出張所
久世地区 3カ所 入札日9月16日(金) 久世庁舎

※詳しくは各支局産業建設課(久世地域は林業振興課)まで、問い合わせください。

10月1日から本人確認が厳格化 住民異動届受け付け審査時

第三者が本人になりすまして、転出届・転入届などを行う事件が各地で発生しています。このため「住民基本台帳事務処理要領」が改正され、全国の市区町村において、住民異動届の受付審査時における本人確認を厳格化することになりました。

真庭市では、すでに窓口での本人確認をお願いしています。本人確認をお願いしています。が、転出・転入などの住民異動届の際、官公署の発行する証明書がない場合には、本人しか持

募集しています 防衛大学校生など

防衛庁では、防衛大学校生、陸上自衛隊看護学生などを募集しています。
応募資格 高卒で18歳以上21歳未満(看護学生は24歳未満)

試験日(1次)

・防衛医科大学校 11月5日(土) 6日(日)

・防衛大学校 11月12日(土)、13日(日)

・看護学生 10月16日(日)
試験場所 岡山地方連絡部本部(岡山市)

受付期間 9月9日(金)～30日(金)
問い合わせ先 自衛隊岡山地方連絡部津山出張所 TEL.086

8(22)5637

運行時間の変更 津山―勝山間のバス路線

中国勝山駅前と津山駅前の間

を1日5往復で中鉄美作バス(株)運行の「津勝線」が10月3日(月)から路線・運行時間の変更になります。この変更は、新津山市において市内に新しい路線を運行することに伴うものです。新しい路線は、旧久米町と旧津山市の主要施設などを結ぶ路線(1日3便)で真庭市と津山市の境の「追分口」停留所を経由するよう設定されます。真庭市内の路線としては、勝山駅前と追分口の間を結ぶ路線で、両路線が「追分口」で乗り継ぎができるよう検討されています。

杜市づくり推進課



健康のススム



9月はがん制圧月間です

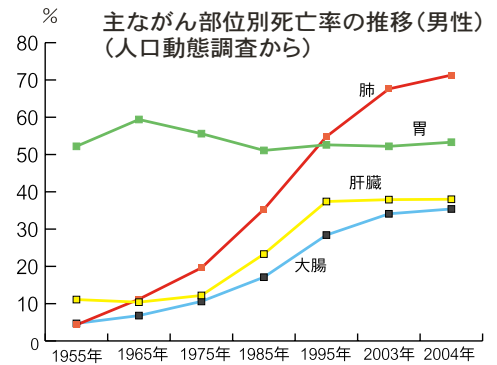
お話

真庭市医師会 会長
宮島医院 宮島 啓人 院長

がんを抑制するには、早期発見、早期診断、早期治療がどうしても必要になります。そのために、肺・胃・子宮・乳・大腸・前立腺がんの検診事業が推進されているわけです。この中

がんの主な部位別死亡率をみると、男性では肺、胃、肝臓、大腸の順となり、女性では大腸、胃、肺、肝臓、乳房、子宮の順となっています。男女の総合では肺、胃、大腸、肝臓、膵臓となりますが、特に近年は男性の肺がんによる死亡率が著しく増えています。

がんは、年齢が高くなるほど発生しやすくなるため、年齢による死亡率は、社会の高齢化に比例して増加してきました。



早期発見・早期治療を行えば、『がん』は治しうる病気です

前立腺がん検診は、合併したことで対象地域が市内全域になりました。

また、真庭市では、全国的にも先駆的な血液検査による胃の検診Ⅱペプシノゲン検査が昨年導入されています。この検査は胃がんを直接発見するものではなく、胃がんが萎縮性胃炎のあるところから発生するため、この萎縮性胃炎を血液検査から発見するためのものです。従来の集団検診で行われていた間接撮影に加えて、この検査を採り入れることで、がんの発見率が上がることが期待されます。事実、この検査が採用される前年までは、胃がんの発見人数は5人前後(※)でしたが、導入された昨年は15人(※)となりました。(※真庭郡内)

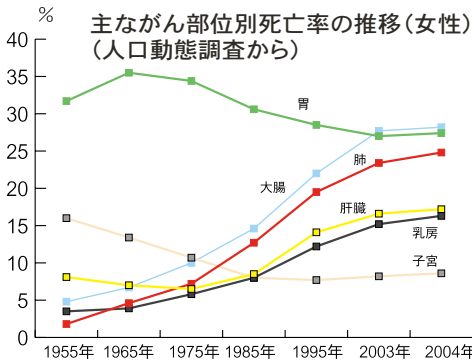
乳がん検診では、視触診に加えマンモグラフィを組み合わせた検査が岡山県全体で積極的に行われており、がん発見率が上がっています。

がん制圧というのは昔から言われているとおり、早期発見、早期治療に間違いはありません。

ん。その早期発見という点で、

新しい検査方法が次々と研究開発されており、その検査も比較的簡単に受診することができ、

予防という点から言えば、がんの予防には生活習慣の改善が必要です。男性の肺がんによる死亡の原因の70%は、タバコによるものだと言われています。生活習慣改善のがん予防12カ条というものがあります。それを知った上で、がんというのは、早期発見、早期治療で、今では治しうる病気だということを皆さんに再認識していただきたいと思います。



健康まにわ21 (仮称)

策定委員を募集します

みなさんと

健やかな
真庭市を
つくりたい

健康福祉部 健康推進課
TEL 0867-52-1114
FAX 0867-52-1417

高齢者を支える世代が急激に少なくなった社会構造。病気の発生を予防し健康で暮らせる日々を少しでも長く続ける、「一人ひとりが自分の健康は自分でつくる」という意識と、個人が病気を予防する、健康づくり運動に取り組みやすい地域づくりが求められています。心豊かに暮らすために、まず必要な健康。真庭市に住むわたしたちの目標を、一緒に考えていただける方を5名募集します(応募締切9月20日)。

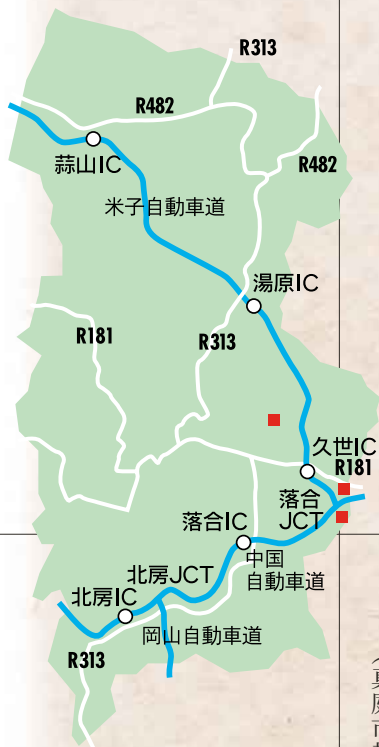


maniwa

今月から隔月で真庭市内の文化財をご紹介します。第1回は「トラフ竹自生地」です。

久世代官早川八郎左衛門は、支配地内の領民の教化と産業の振興のため、さまざまな施策を打ち出しましたが、トラフダケの濫伐を禁止し、自生地を留山にして保護したことはあまり知られていません。今日では天然記念物保護の先駆けとされています。

トラフダケというのは、中部地方以南に広く分布するヤシヤダケの種の表面に、カビの一種であるトラフ菌が付着し、同心円上の斑文を生じさせ、それが虎の斑文に似ていることからこの名がつけました。全国でも真庭市南部と津山市の一部のみに見られるたいへん珍しいものです。日本の菌分類学の草創期を代表する研究者で津山出身の川村清一博士がトラフ菌を発見したことも知られています。



データ
トラフ竹自生地
国指定天然記念物
所在：真庭市三阪・
上河内・中河内

真庭市の
文化財

1

新知故温

国指定天然記念物

「トラフ竹自生地」

トラフ菌が付着した竹は、通常数年で枯れてしまうので、竹にとっては、たいへん恐ろしい病気といえます。この竹の病気、周辺地域自生する竹に広がってもよさそうなのですが、一向にその様子はみられません。こうしたことから、トラフ菌が繁殖するためには、特殊な自然環境が必要と考えられますが、そのメカニズムは未だよくわからないのが実情です。

同種の寄生菌によるものに、高知県須崎市の一部地域で見られるトサトラフダケというものがあります。こちらはヤシヤダケではなく、ハチク（淡竹）に寄生します。移植し増殖を試みたそうですが、他の場所では、やはりトラフが生じなかつたそうです。よく似たもので、雲紋竹またはタンバハチク（丹波淡竹）というものがありますが、斑文は菌によるものではなく生理的なもので、こちらは移植可能です。

（真庭市教育委員会文化財課）

いかだゆらゆら おととと



見て楽しい
ゆうゆう下りのいかだ



増えた水に苦戦しながらも、全チームが無事ゴールに到着

7月31日、福田橋下の旭川をスタート地点に3・65キを下る、第19回旭川いかだ祭り（落合商工会主催）が開催されました。早下りの部には22、いかだの形状を楽しむゆうゆう下りの部には9、合併間近の市内商工会青年部による対抗レースには6チームが参加しました。早朝の雨で旭川が増水し開催が心配されましたが、準備に奔走した大会関係者の期待に応えるかのように雨も上がり、各いかだは出走。両岸で眺める観客からの応援を受け無事、全出場チームが完走しました。今年は、「楽楽号」が、25分06秒で早下りの記録を更新し、優勝しました。

8月6日、中和中学校生徒と教員・保護者合わせて30名が、旭川の源流の一つである下和川^{したわがわ}を歩く長瀬体験ツアー^{ながとろ}を行いました。これは、来年で閉校となる中和中学校最後の夏休みに思い出をつくってほしいと、同中PTAが企画したものです。地元でもあまり知られていない蒜山真加子の下和川の流れ。緩やかな瀬や淵の川岸を伝いながら参加者は約2キ上流を目指しました。普段はほとんど人が入らない場所を生徒たちは探検し、中和中学校最後の思い出を、教員、保護者とともにつくっていました。

最後の夏休みの思い出を



ハラハラドキドキ!クマの曲芸

大サーカス団が真庭にやってきた レニングラード国立舞台サーカス勝山公演

真庭市誕生を記念して、8月14日、ロシアでもっとも人気のあるサーカス団「レニングラード国立舞台サーカス」の公演が勝山文化センターで開催されました。この公演は久世エスパス振興財団が、新しく誕生した真庭市の融合を目指そうと勝山公演を企画。公演では、スリル満点の空中ブランコ、巧みなフライング、愉快なピエロショーなどが次々に披露されました。最も人気を集めたのはクマの曲芸。玉乗りや綱渡りなど見事に調教されたクマの演技を楽しんでいました。



手つかずの自然が残る下和川で思い出づくり

7/18 華麗な市民のオーケストラ

久世エスパス管弦楽団が、第3回定期演奏会をエスパスホールで開催しました。まもなく設立3年を迎える同楽団。ダイナミックにそして重厚な音色は、音楽ファンを魅了しました。



7/24 音楽で市民の輪を広げよう

真庭市民音楽祭が勝山文化センターを会場に開催。琴、ジャズ、ロック、吹奏楽、ミュージカルまで、市内16団体が参加し多彩な音色を奏でるとともに、音楽を通じた交流の輪を広げました。



7/31 より早く、より確実に消火

第5回久世消防団放水訓練大会が久世河川公園で開催されました。大会は操法訓練大会に準じた方式で行われ、火点の標的を倒すタイムと操作・規律なども重視される本格的な放水訓練でした。



8/1 若い力で農業経営に活力を

八東ふるさとふれあい特産館(蒜山下長田)がリニューアルオープン。販売は企業組合「蒜山グリーンフィット」の若き組合員。農業後継の担い手づくりの期待も高まっています。



8/19 早咲きコスモスで花文字

宮地のコスモス街道で水田小の児童・PTAが育てた花文字のコスモスが咲きました。国体に向けて、多くの皆さんに見てもらえるようにという気持ちが花にも届き、美しく咲き誇りました。



広大な真庭市にある文化財を説明

7月31日、初の真庭市文化財講座が勝山文化センターで開かれました。教育委員会文化財課が市内から参加者を募ったところ、予想を上回る73名が応募。初回講座には52名が参加しました。第1回は、教育委員会職員が真庭市の自然や文化財などを、広く知ることの大切さを説明しました。今年度の文化財講座は、全6回、会場を移しながら各地域の文化財を紹介していきます。講座では現地見学も予定しており、市内のさまざまな文化財を直接見て学ぶことができます。

広大な真庭の文化財を学ぶ講座開講



キャラバンカーには、児童書がいっぱい

本に親しむきっかけになれば

8月19日、児童書を積んだキャラバンカーで全国を巡り、子どもたちに絵本の読み聞かせを行う「全国訪問おはなし隊」が久世エスパスにやってきました。おはなし隊メンバーらによる読み聞かせは大変うまく、集まった子どもたちは絵本の世界に引き込まれていたようでした。キャラバンカーには350冊の児童書が積まれており、子どもたちは思いの本を手にとっていました。8月23日には、北房文化センターにもおはなし隊が訪れました。子どもたちが本に親しむきっかけとなったようです。

杜市の彩り

季節を感じて

昔懐かしい農村風景、自然あふれる森林空間。クリエイト菅谷は県内第一号の農村型リゾートとしてオープンしました。お盆に行ってみると、多くの皆さんがやって来ていて、魚つかみなどを楽しんでいました。なにげに話しかけてみると、都会からのお客さんが多いようです。わたしののように田舎に暮らしていると、当たり前の風景のように思うのですが、都会から来られた方には、自然をじっくり楽しめるレクリエーションゾーンなのでね。旅を趣味としてあちこちに出かけていますが、美甘にこのような人が求める場所があるということを改めて感じました。ぜひ、美甘に来られたときには寄ってみてください。—— 智有さん談



涼を求めて 8月15日 撮影
撮影者 行安智有さん(美甘)

8月16日早朝、前夜の大宮踊りを取材したわたしは、川上地区でひまわりに囲まれていました。その夜、念仏踊りの取材に訪れた落合の吉地区で今度は道に迷っていました。ふと、前日から0に戻っていた車の走行メーターを見ると150kmを超えています。んー、真庭市は広い。取材、記事づくり、編集作業。いくらでも欲しい我が身の分身でも、真庭市の魅力と情報は伝えねば。その一念が、わたしを突き動かします。

編集後記 まにわがスキツ!!

子どものころから様子を聞かされていた昭和の岡山国体。大きくなったらまたやってくるんだな、ぐらいに思っていたらもう目前。9月にはなんと国体が始まるんです。今回、国体開催地域の方に取材をさせていただきました。形は変われど、国体準備に多くの皆さんのご協力をいただいています。本当にありがとうございます。次に岡山にやって来るときには、わたしは…。一生に一度の経験として、取材していきたいです。



この広報紙は、環境にやさしい大豆インキを使用しています。



古紙配合率100%再生紙を使用しています。